



活動紹介！ 本校独自の二つの部会



◆「教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行われなければならない。」

これは、教育基本法第1条に示された「教育の目的」です。人格とは、人柄・品性・優れた人間性をさします。私たち人間は、人としての誇りをもって、生涯にわたって人格の完成を目指していかなければなりません。

そのために、子どもたちに今どんな力をつけなければならないのかを考え、研究を積み重ねているのが、本校研究部の二つの部会です。その活動の一部を改めて紹介します。

○ 学力向上・授業研究部

子どもたちの将来選択の幅を広げるためにも、学力の向上は重要な課題です。本年度は、特に算数科に力を入れて、一人一人の教員が日々の授業をレベルアップできるよう研究を積み重ねています。また、2学期から新たに設置した『わくわく算数ランド』も、この部会の取組の一つです。この教室に自由に入出入りして算数的活動に親しむことで、学習への更なる意欲向上を目指しています。その他、毎朝の基礎基本の時間の充実、『五夢りん学びの教室』の計画・実施などに取り組みながら、生活の中で生きてはたらく学力の充実を図っています。



○ 道徳・学習環境部

人として生きる力を養うためには、体や心の成長も欠かせません。子どもたちの健康や心の成長を担っているのがこの部会です。

日々の生活リズムが学習に与える影響は以前からも指摘されています。早寝・早起き・朝ご飯・朝うんちなど、『五夢りん元気アップ週間』の取組や、『家庭教育（学習）の手引き』作成・配布・活用の取組を進めています。2学期、職員室前に大きく描いた『五夢りん方位図』も、特徴的な取組の一つです。その他、昇降口や廊下の壁面掲示など、子どもたちの学力向上を環境面から支えています。

また、自分自身を高めようとする心、友達と支え合い励まし合って頑張ろうとする心、様々なものに感動する心、地域や社会の中で役に立とうとする心など、学校生活すべての中で行われる道徳教育を推進し、活動意欲・学習意欲の向上を目指しています。



◆よりよい人格の完成を目指して、人としての基礎・基本を身に付けるのが小学校です。その共通理解のもと、今後も、全職員が協力協働・役割分担・切磋琢磨しながら、子どもたちの成長を促していきたいと考えています。また、学校通信やブログによる様々な情報発信も続けていきますので、保護者や地域の方々の更なるご理解・ご協力をよろしくお願い致します。